

# チャペル週報

No.19

2018.10.22 ~ 10.26

主を畏れることは知恵の初め。  
無知な者は知恵をも論しをも侮る。  
(箴言 1章7節)



西宮上ヶ原キャンパス ランバス記念礼拝堂

関西学院宗教センター

---

☆ チャペル・スケジュール ☆

---

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

---

10月22日(月) 神 宗教総部による礼拝  
経 Christian Triebel (神学部助教)  
人 音楽チャペル バロックアンサンブル  
理 前川 裕 (宗教主事)  
聖和 聖書物語「道に迷った者がもどるとき」

---

10月23日(火) 神 音楽チャペル ゴスペルクワイア "P.O.V."  
文 宗教総部  
社 上ヶ原ハビタット  
法 大宮 有博 (宗教主事)  
経 井上 智 (神学部助教)  
商 アジア学院  
国 音楽チャペル ハンドベルクワイア  
理 近藤 剛 (日本基督教団 神戸多聞教会牧師)  
総 KSCハンドベル&アンサンブル  
教 チャペルオルガニスト

---

10月24日(水) 院 Andreas Rusterholz (文学部宗教主事)  
神 賛美歌 ⑤ David Wider (神学部教授)  
社 音楽チャペル ゴスペルクワイア "P.O.V."  
法 「国連デーに寄せて」 望月 康恵 (法学部教授)  
経 舟木 讓 (宗教主事)  
商 音楽チャペル ハーモニカ・ソサエティ  
人 嶺重 淑 (宗教主事)  
理 前川 裕 (宗教主事)  
総 村瀬 義史 (宗教主事)  
教 アジア学院

---

10月25日(木) 神 安田 典子 (神学研究科D1)  
文 音楽チャペル バロックアンサンブル  
社 「よりよい社会」とは? ⑦ 赤江 達也 (社会学部教授)  
法 文化総部マンドリンクラブ  
商 松本 雄一 (商学部教授)  
国 Chapel in English Roberto de Almeida Costa Junior (アジア学院)  
総 Eco-Habitat関西学院  
聖和 収穫感謝礼拝 アジア学院西日本キャラバン

---

10月26日(金) 神 賛美歌 ⑥ 浅野 淳博 (神学部教授)  
文 Chapel in English Andreas Rusterholz (宗教主事)  
人 New Directions (アカペラカルテット) 広瀬 康夫 (グリークラブ技術顧問)  
理 アジア学院

---

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:20～8:40 ランバス記念礼拝堂 (西宮上ヶ原)  
10月26日(金) 宗教改革記念日(10/31)を迎えるにあたって 橋本 祐樹 (神学部助教)

---

# AI（人工知能）にどのように向き合うか？

巳波 弘佳

「神は自分のかたちに人を創造された（創世記1章27節）」。しかし、現代の人類が創造しようとしている「知能を持つ、人間ではない何か」は必ずしも人間の姿形に似せたものではありません。

近年、AI（Artificial Intelligence、人工知能）が注目されています。現在の多くの AI は、知能を持つ存在というより、画像や音声や自然言語などの非構造化データから自動的に特徴を抽出して利用するアルゴリズムで動くソフトウェアに過ぎません。とはいえ、専門家を超越する性能の医療画像診断AIが開発されるなど、人間の知的活動を支援する存在としての AI が既に産業やビジネスにも多大な影響を与えています。このような AI は、ゲーテの「ファウスト」にも登場する人造人間ホムンクルスのような人間の姿形である必然性はありません。

そもそも「知能」とはなんのでしょうか？アラン・チューリングは、知能の有無を判定するチューリングテストというものを考えました。これは、人間の判定者が対話を通して相手が AI か人間か区別できなければ、その AI には人間と同等の知能があるとするものです。この定義によると、現在の AI は知能を持ちつつあると言えなくもありません。実際、現在のチャットボット（チャットできる AI）は、限られた条件下ではその域に達したものもあります。また、人々が AI で作られたCGキャラや癒しロボットに現実の人間に対するものと同様の感情を持つことも珍しくありません。人間と区別できない応答ができる存在を知能がないと言い切ることに違和感を持つ人々はいまや少なくないでしょう。

「主なる神は、土の塵で人を形づくり、その鼻に命の息を吹き入れられた。人はこうして生きる者となった（創世記2章7節）」。人間を人間たらしめているもの・人間とそれ以外を分け隔てるものは何なのか、人間のように振る舞うが人間ではない何かを目の前にしたとき、それは「生きる者」ではないと切り捨てられるのか、そして、自分はそもそも「生きる者」と言えるのか。今はまだ便利なツールとして活用する対象である AI が、やがてペット、そして人間の話し相手のような存在になるのは時間の問題でしょう。このような問いを意識しながら、AI に、そして自分自身に向き合う時代がやってきます。

（学長補佐・理工学部教授）

### ●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アブロースタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。【どなたでもご自由にご参加ください。】  
(17:50～18:20 1405教室)

10月主題:「真の共生社会を目指して」

10月25日(木) 大宮 有博(法学部宗教主事)

### ●夕べの祈りatランバス～テゼの音楽とともに～

ろうそくの光を灯して、テゼの歌を歌いながら、皆でこころ静かに過ごす夕べの祈りのひとときです。【どなたでもご自由にご参加ください。】

第3回 10月25日(木)18:30～20:00

第4回 1月10日(木)18:30～20:00

ところ:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催:夕べの祈り準備会(学生有志)

協 力:関西学院宗教活動委員会

### ●第214回ランバス演奏会 クアクレとヴァイオリンによる「ラトビア伝統音楽の調べ」

昨年好評を博しましたラトビアの伝統音楽の夕べ、さらにレパートリーを拡充して開催いたします。ラトビア人は別名「歌う民」。古来より日々の生活、年中行事と冠婚葬祭、めぐる季節や美しい大地を歌で表現し伝えてきました。伝統的な民謡、大切に歌われている合唱曲を、クアクレとヴァイオリンで演奏します。

溝口 明子/クアクレ 秦 進一/ヴァイオリン

と き:11月8日(木)17:00開演

ところ:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催:宗教センター <入場無料>

### ●オルガン音楽の泉 2018 Fall semester

パイプオルガンの響きに想うお昼のひととき、どなたでもご自由にお楽しみください。

第29回 11月16日(金) 坂倉 朗子(本学オルガン講師)

第30回 12月5日(水) 桑山 彩子(京都カトリック河原町教会オルガニスト)

いずれも12:50～13:20[開場12:40予定]

ところ:関西学院中央講堂(125周年記念講堂)

主 催:宗教センター

### ●「リトリート at 千刈」参加者募集

今年も、フランスのテゼ共同体からブラザー・ギランを講師に迎えて1泊2日のリトリート(修養会・黙想会)を開催します。関西学院が大切にしてきた建学のスピリットにふれる機会です。ぜひご参加ください。

と き:11月24日(土)13:30から25日(日)18:00頃まで

ところ:関西学院千刈キャンパス

参加費:学生・院生 2,700円、教職員 4,200円

募集要項・申込用紙の入手先および申込先:

宗教センター事務室(吉岡記念館1階)

聖和キャンパス事務室(1号館1階)

神戸三田キャンパス事務室(アカデミックコモンズ1階)

申込締切:10月31日(水)の事務室開室時間

問合せ:宗教センター(TEL 0798-54-6018)

### ●「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」チケット販売のお知らせ

恒例の関西学院最大のクリスマスページェントが大阪のザ・シンフォニーホールで開催されます。参加費は宗教活動委員会を通して関連団体に献金させていただきます。

と き:12月21日(金)17:30開場 18:30開始 20:50終了予定

ところ:ザ・シンフォニーホール(大阪市北区大淀南2-3-3)

参加費(入場料):2000円 当日座席指定(16:30より座席券と交換)

チケット販売:

\* 関西学院大学生協(TEL 0798-53-5150)

\* チケットぴあ(TEL 0570-02-9999) Pコード 130-125

\* ぴあ取扱いのコンビニエンスストア:サークルK、サンクス、セブン・イレブン

\* ザ・シンフォニーチケットセンター(ザ・シンフォニーホール内 06-6453-2333)

お問合せ:関西学院宗教センター(TEL 0798-54-6018)

主催:関西学院 共催:関西学院後援会・関西学院同窓会